

# 岩手

## ◆岩手支部

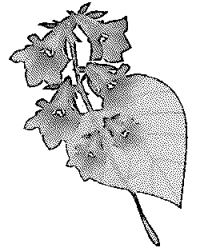
◎海岸林再生プロジェクトに参加して

気仙沼大島に植樹してから2年半、生育状況の確認の意味も含めて岩手県内の電友会から平成27年度5名が下刈りに参加してきました。

下刈りに先立ち遊覧船で海から植樹か所を確認しましたが、雑草も含めて青々と成長していました。



海岸林再生プロジェクトに参加の会員5名  
気仙沼大島にて



## ◆盛岡電友会

◎電信電話記念日を祝う会開催

刈払いすると、植樹した苗木のほとんどは人間の腰から背の高さまで成長していました。お天気に恵まれて暑くもなく寒くもなく、モクモクと下刈りしてきました。



電信電話記念日を祝う会模様  
総勢128名で盛大に開催しました

賓をお迎えして総勢128名で盛大に開催しました。

◎定期総会開催

平成28年5月18日エスポワールいわてにて於いて会員90名の参加により盛岡電友会定期総会を開催しました。ご来賓としてNTT岩手支店菊池企画総務部長をはじめドコモCS藤田企画総務担当部長、NTTファシリティーズ島中支店長、NTTインフラネット太田支店長、テルウェル東日本今支店長にご臨席賜りました。

澤田会長挨拶の後、ご来賓を代表して菊池企画総務部長からご挨拶とご祝辞を頂き、物故会員への黙祷の後、議長に工藤巖さんを選出して議事に入りました。平成27年度活動報告・会計報告及び平成28年度活動計画・予算のほか役員の選任について提案がなされ、満場一致で承認されました。

新役員は、次のとおりです。

副会長 白井 一平

常任理事 工藤 巖 佐野 美喜雄

なお、退任役員は、副会長十文字博道、常任理事根本泰秀、佐々木恭一の各氏です。

総会終了後、会員67名とご来賓の方々の参加を得て懇親会を開催し、旧交と懇談を深めながら盛会の内に終了しました。



おいしくお代わりはほどほどに

いくつになってもおひな様を飾るのは女性の楽しみ、今年も労金の窓口に飾りました。年を重ねるとともにひな壇の組み立てに苦勞しますが当地区の男性

◆ 遠野地区電友会  
◎ 労金におひな様を飾る



会員 90 名が参加  
定期総会模様



支店長を交えての飾りつけ

方々がパツパツと組み立てていきます。本場に助かり感謝です。そして1ヶ月(2月3日〜3月2日)ぐらい飾っております。町内でも商工会女性部主催でひなめぐりを企画しやっていますが労金にお出でのお客様も大変喜んでくれます。そして取りはずしもみんなやるので本当に楽しい行事の1つです。その後簡単なお食事会?お抹茶もいただきながらやかな交流になります。お互いに健康に気をつけ1日1日を大切に来年もおひな様とお会いしましょうと笑顔で散会しました。



平成 27 年度定期総会模様

◆ 水沢地区電電友の会  
◎ 平成 27 年度定期総会開催

平成 27 年 12 月 4 日、水沢地区電電友の会は平成 27 年度定期総会を水沢サンパレスホテルで会員 63 名が出席して開催しました。



長寿者の会員へお祝いを贈呈

しとサークル助成金の見直しについて熱心な討議がありました。

議事は出席者の協力で円滑に終了し、議事終了後、古希・喜寿・米寿・及び金婚の13名の会員にお祝いを贈呈しました。

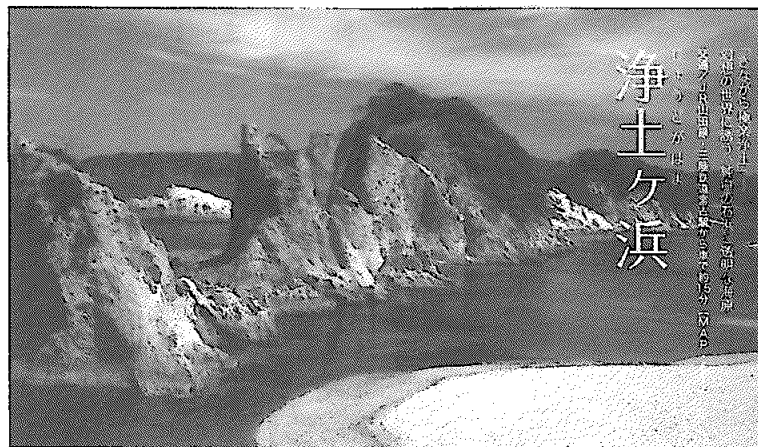
その後、恒例のNTTOB交流・懇親会を催しました。多くの会員が交流・懇親会を楽しみにしており、45名(会員41名)が参加して楽しいひと時を過ごすことができました。

### ◆宮古地区電友会

#### ◎27年度定期総会開催

忘年会と懇親会を兼ねた年に1度の総会は陸中海岸国立公園の中心地、宮古の豪華な「浄土が浜パークホテル」で開催されました。ホテルからは名所の白亜の岩が紺碧の海に佇む景観が望めます。あの3・11の震災では白い岩をも大波は乗り越え白い石ころの海水浴場をも呑み込みました。が、白亜の岩は微動だにせず、今も毅然として残りました。が、コントラストを為していた岩上の緑の松は波にさらわれ、真っ白な岩礁も些かの茶色が残っているように見えます。(初めて観光に見えられた方々には白く美しい岩に感動する

ようですが)しかし、大昔、「さながら、浄土の如し」と感嘆した和尚の言葉から「浄土ヶ浜」と称されたとあって、ホテルからの眺望はこころ洗われる美しさです。一度お出でくださいませ。



総会の会場「パークホテル」から望める「浄土ヶ浜」  
3.11の津波はこの岩をも呑み込みました。しかし、岩礁の色や松が少し変わったものの、今日も静かに美しく佇んでいます。

さて、電友会と退職者の会との合同の定期総会は午後3時より夕刻に掛け行われました。来賓の挨拶にはじまり、昨年度の行事等の経過報告、特に沿岸地区の文化講演会が当宮古地区で開催され、大変好評であったこと。電友会理事の鈴木博さんの退任に代わり小堀内

順子さんが新任になられた事。次年度の1泊旅行やグラウンドゴルフの交流会を行う等の方針が決定し、大会は早々にシャンデリアの輝く大広間に移り、お楽しみみの懇親会となりました。今回のご馳走は何か豪華でした。何でも千円アップとか?恒例のビンゴゲームはカラ無し、全員に大小とりどりの景品が当たり何が入っていたのでしょうか!和服姿の優雅な2女性の踊り、いつになっても若く美しい所作に、皆うつとり。と、ひょうきんなステテコ姿の男性、ドジョウすくいかな?会場大爆笑・・・締めは何時もの「別れることはつらいけど」の輪踊りでお開きとなりました。

#### ◎サークル活動

##### (1)グラウンドゴルフ

冬季間の休みを終え、震災後に移った河川敷のグラウンドで、市のGG仲間が顔を合わせた。かつては20名程のNTT・OBの会員は、高齢による病気等で週3回の練習には2、3名の会員が参加している現状だ。(若い人の加入が無いのだ)しかし、宮古市の体協会員は増加の一途だ。4月10日の体育の日に行われた体育祭には、宮古市のグラウンドゴルフの発足と普及に貢献した東館里志さんが表彰された。「20年前、電友会からクラブ等道具一式を購入して頂いたおかげだ」と感謝し



伊藤恵子さんの  
みことな大作です

ている。今年も市のリーダーとして体調と相談しながら足を運ぶつもり、との由。  
 その中、唯一の女性会員である川戸ヒデ子さんは地区の試合で入賞する等、最近ではご主人を誘って、足腰の痛さと戦いながらもほほえましい老夫婦の姿が見られる。頑張つて。  
 (2)パッチワークの会

既製のパッチワークのセットが売られている昨今、宮古のサークルでは、家で眠っている古い布を使用しての再生に挑戦しています。写真の大きな作品は2年前に入会した恵子さんのお母様の着物をほどこいて仕上げた見事な

オリジナルの品です。ベッドカバーでしょうか。タペストリー?それとも敷物かな?端っこに見えるのは物入れ、カバンです。彩りよくセンスの良さに、見惚れるばかり。そして速いのです。昨年行われた沿岸地区の講演会の会場に会員の作品をご披露しました。  
 各地で開催されている大会に出品したら如何でしょう!?リユックや手提げは入学のお祝いに大変喜ばれるとか。お正月には、和紙工芸者の保子さんの指導で干支の申の色紙を作りました。まるで木目込み人形のようなです。9月には盛岡で県の和紙の作品展が催されるそうです。皆さん、ご覧くださいませ。



加賀谷保子さん指導で“干支の申”  
和紙で作りました

月2回OBサロンで手を動かしながら、それ以上に、持ち寄ったお菓子や漬物で口を動かす、お喋りに花を咲かせています。ボケ防

止にOGサロンに、「ようこそ!!」  
 (3)よもやまサークル(囲碁・将棋・麻雀)

一昨年、8名で結成された会に2名の仲間が増え、「指を使い、頭を使用し、時には大声が発せられたりして脳を刺激し合いながらボケ予防」に取り組んでいます。当初、週1回から皆が揃う月2回となりました。たまに役員会等があるとその後には及ぶこともあるので2・5回位と云えますか?岡目八目でも結構、楽しめます。特に女性の方、サロンを訪問してください。歓迎です。

5月29日に開催される「NTT北東北四県親善囲碁大会」に向けて、前年優勝した山口さんと佐々木さんが出場予定、目下テレビを相手に研鑽中のこの頃です。健全に真剣な笑い声の絶えない例会日です。どうぞ、お出かけください。

### ◆北上電友会

#### ◎NTTと退職者との交流会開催

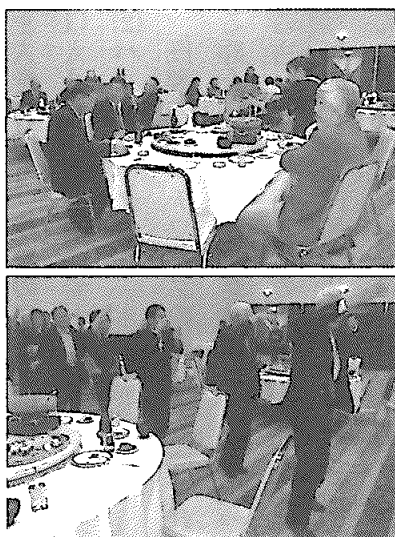
平成27年11月13日、市内ホテルに於いて退職者47名が参加し、NTT岩手と北上地区退職者交流会を開催しました。

NTT東日本岩手支店から及川倉彦県南営

業支店長、NTT労組岩手県グループ連絡協議会から三浦清会長のご出席をいただきました。

はじめに柳清実行委員長から歓迎の挨拶があり、続いて及川倉彦様、三浦清様からご祝辞を頂戴した中で、NTTグループ一体となって頑張っている様子を伺うことが出来ました。

交流会は前実行委員長長石崎武さんの乾杯でスタート、それぞれが若き日を思い出しての昔話に終始しました。その中で、交流会も年々高齢化の波は押し寄せてきていますが、気持ちを取りません。心の絆を大切に、次回の交流会で再会を誓いました。



懐かし！楽しみ！再会を踊る  
(北上地区退職者交流会)

◎早朝の奉仕活動

4月2日東北有数の桜の名所であります北上展勝地公園で今年もボランティアの清掃活動を実施しました。

今年はいにくの冷たい風の日ではありましたが、会員36名が北上川沿いの桜並木を約1時間にわたってゴミ拾いを実施しました。



さわやかボランティア！  
(奉仕活動の会員たち)

公園を利用する人のマナーは年々良くなっているように見えますが、今年も冬季に園内にある「児童公園」や堤防の新築工事が行われたこともあって、それらの周辺と川沿いの付近には予想以上のゴミが集まりました。

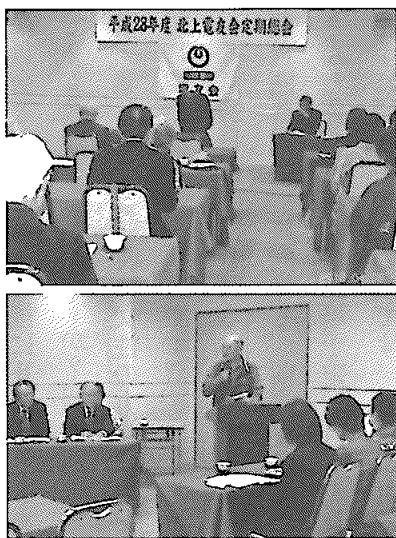
今年の開花は温暖な気候により、昨年より1週間ほど早目とか・・・参加した会員からは「少しでも園内の環境美化に役立ったのでは・・・」との声も聞かれ、さわやかな汗をかいた後に配られたお茶とおにぎりで元気を戻し、「来年も参加しようね！」と声を交わしながら散会しました。

◎28年度定期総会開催

桜が咲き始める4月9日、市内ホテルにおいて、会員49名の出席のもと開催されました。

柳会長からは、会員の拡大と各種施策に対する会員の協力依頼の他、会員の高齢化に対応し、相互の絆を強めて明るく生きようとの呼びかけがありました。

議事に入り、議長に高橋孜君を選出、就任あいさつの後、嶽間沢事務局長から27年度の活動報告が、菅原常任理事から決算報告、菊池監事から会計監査報告、再び嶽間沢事務局長から28年度事業計画案、菅原常任理事から平成28年度予算案が提案され、いずれも満場一致で承認されました。



「山楽会」の解散を発表  
(小野寺事務局長)

総会終了後は懇親会を開催。高橋孝市さんの「謡」から始まり、及川フミ子さん、木村妙子さんを始めとする会員参加の数々の踊りが続き、後半はカラオケのオンパレードとなりました。

懇親会の締めは恒例となっている「北上おでんせ」を出席者全員で踊って、総会に続く

2時間余りの大宴会はお開きとなりました。

◎サークル活動

(1)北上グランドゴルフ

活動は週2回、3カ所のグラウンドを使って練習を行っており、年間延参加人数は600人を超えています。サークルの目的は健康増進と親睦ですが、加えてスコアアップを目指し、二兎を追って楽しく活動しています。練習に集まって交わす冗談、珍談も楽しみのひとつです。



更なるスコアアップを目指す！  
(北上グランドゴルファー)

27年度の各大会表彰者は次のとおりです。

・サークル大会

第1回優勝 鎌倉 功

第2回優勝 高橋 孝子

第3回優勝 千田ミキ子

第4回優勝 高橋 孝市

・年間賞

皆勤賞

ベストグロス賞

ホールインワン賞

(2)北上山楽会

北上山楽会惜しみつつ解散!!

平成12年に発足した当山楽会は満16年を迎え、これからの活動に皆が大きな希望を持ち明日への活力を養っておりました。が、会員の高齢化による退会、新規会員の加入が少ない等で会員数の減少、目的地への移動は相乗りの車に、乗る人も乗せる人もほぼ全員がもみじ饅頭の状態で、継続にはかなりの危険要素が今後増え、若いのはお口と気持ち。これじゃダメと昨年度11月の納会で臨時総会を開催し参加の皆さんに意見をお聞きして惜しみつつ解散に至ったところです。

16年間の活動の中では記録に残っております過去7年間のデータを基に紹介すると、総参加者数は1500名、総活動日数は1600日、最多参加活動は何れの年も納会が最高の

出席率中には毎年納会のみ参加者も有りますが、8割超の会員が参加しておりました。

最後に電友会様からの長い間の御支援に心から御礼申し上げます。お世話になりました。



16年間お世話になりました！  
(山楽会納会参加メンバー)

◆いちのせき電友会

◎会員の親睦交流会開催

3月4日地域の歴史と文化に触れ、会員相互の親睦と交流を図る「日帰りレク」を開催

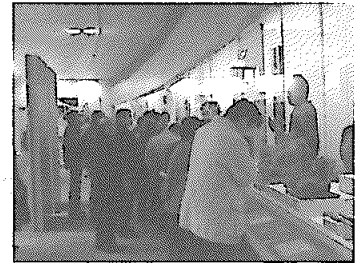
致しました。

最初に一関博物館で「平泉藤原時代平安仏  
8体」「一関市出身洋  
画家故白石隆二」の企  
画展を学芸員の説明を  
聞きながら鑑賞しまし  
た。近くにあって、  
このような機会がない  
と来られない方も多



いちのせき電友会 日帰りレク (一関市博物館・瑞泉閣 2016.3.4)

いちのせき電友会 日帰りレク  
(一関市博物館・瑞泉閣 2016.3.4)



郷土の歴史と文化に触れて...

ようで、あらためて郷土の歴史と文化に感銘  
を受けられた方が多かったです。

当日は25名の会員が参加され、10数年ぶり  
に再会の方もおりまし  
た。懇親会場の一関瑞  
泉閣では「和気あいあ  
い」と旧交を温めてい  
る方もおり、次回はこ  
の輪を更に広げること  
が出来たらと考えてお  
ります。



和気あいあいと...

◎熊本地震の募金呼びかけ

いちのせき電友会では、NTT労組退職者  
の会と連携し「NTTOB会」として4月20  
日の定期総会で、急遽「熊本地震被災地への  
募金」を呼びかけることとしました。

当初は募金の取扱窓口も少なかったです  
が、その後一関市共同募金委員会から「熊本  
震災の義援金を取扱う」旨の連絡を頂きまし  
た。

4月20日の定期総会には、来賓を含め約80  
名の方にご出席頂きました。その際に、受付  
で「東日本大震災では全国各地の皆さまから  
大変暖かいご支援を頂きました。いま熊本震  
災の被災者に私たちが出来ることを、皆さま  
のご支援をよろしくお願い致します」と声掛

けた結果、38、164円の募金が寄せら  
れました。

会員の気持ちも、出来るだけ早く形にして  
送り届けたいということから、翌日「NTT  
OB会」として、一関市共同募金委員会にお  
届け致しました。



熊本支援のため募金を呼びかけました

**熊本地震 義援金**

■総会で賛意表明—  
NTTOB会  
NTT東日本の退職者  
でつくる一関市の二関  
NTTOB会—は20日、  
熊本地震の被災地への義  
援金として、会員から3  
万8164円を集めた。

■受付に募金箱を設置し、  
出府者から賛意を表明  
した。

■募金は県共同募金会—  
同会事務局は「被害に  
遭われた人たちが早く日  
常を取り戻せるよう協  
力をしたい」と話し  
ていた。

■熊本地震の被災地を  
支援しようとして一関  
NTTOB会

■募金は県共同募金会—  
同会事務局は「被害に  
遭われた人たちが早く日  
常を取り戻せるよう協  
力をしたい」と話し  
ていた。

■熊本地震の被災地を  
支援しようとして一関  
NTTOB会

■募金は県共同募金会—  
同会事務局は「被害に  
遭われた人たちが早く日  
常を取り戻せるよう協  
力をしたい」と話し  
ていた。

4.21 岩手日日新聞掲載記事